



キャップ・ラベルがついたままだとリサイクルできません

## 第2のR (Recycle) リサイクル 資源として使う

一度製品として作られたものは、修理したり、必要とされる人に使ってもらうなどして、繰り返し使用することで、ごみを減らすことが可能です。しかし、どうしても繰り返し使用することのできないものは、別の製品をつくるための原料としてリサイクル（再生利用）することができません。資源（ごみ）は素材別によりリサイクルされます。

### ごみの分別の徹底

鳥取市では現在、八種類に分けてごみを収集しています。ビン・カン、食品トレイなどリサイクルできるごみの分別を再度確認し、徹底しましょう。

4月から分別収集が始まったペットボトルは、汚れていたり、キャップやラベルがはずされていないなど、そのままではリサイクルできないものが目立ちます。

ルールを守ってきちんと分別しましょう。

### 分別したごみのゆくえ



### 次の点に注意しましょう

ペットボトルは、きれいに水洗いし、キャップ・ラベルをはずして出してください。

分別がされていない場合や、ストーブなどの大型ごみがごみステーションに出されている場合には収集できません。このような場合には、左のステッカーを貼っておきます。大型ごみは、「大型ごみ受付センター」（220353）に直接申し込んでください。

### これは収集できません

- 指定袋で出しておりません。
- 分別がしてありません。
- 収集日ではありません。
- 大型ごみ
- 一時多量ごみ
- 持出禁止物
- 事業ごみと思われる。

○出された方は、すみやかにお待ち帰りください。

●お問い合わせは 鳥取市生活環境部環境課 鳥取市役所4階へ 20-3217

### ～リサイクル（再生）をするとこんなに得をします～

### 環境 まめ知識



スチール缶

鉄を作るために必要な電力は、新たに原料から作る場合のわずか35%で済みます。



アルミ缶

アルミを作るために必要な電力は、新たに原料から作る場合のわずか3%で済みます。アルミ缶1個分の節約された電力で、40Wの電球1個を半日間つけることができます。



新聞古紙

新聞50キログラムで直径14センチメートル、高さ8メートルの木を約1本節約することができます。これはトイレットペーパー約250ロール分にあたります。また、紙を作るために必要な電力は、新たに原料から作る場合の25%～30%で済みます。

新聞50キログラムは1世帯あたりのおよそ半年分の量に相当します。木がこの大きさになるまでには、10年から20年かかります。

### 10月1日から可燃ごみは指定袋のみの収集となります



市内のスーパー・小売店などで購入できます